

てんぷる

寺鼓



武田菱

愛語(やさしい言葉)

法事でお唱えするお経『修証義』の第四章の中に「愛語(あいご)」という言葉が出てきます。

「愛語」というのは、衆生を見るに、先ず慈愛の心を発し、顧愛の言語を施すなり、慈念衆生猶如赤子の懷いを貯えて言語するは愛語なり、徳あるは讃むべし、徳なきは憐れむべし、怨敵を降伏し君子を和睦ならしむること愛語を根本とするなり、面いて愛語を聞くは面を喜ばしめ、心を楽しくす、向かわずして愛語を聞くは、肝に銘じ魂に銘ず、愛語よく廻天の力あることを学すべきなり。」(原文)

このお経は、道元禅師様が著された『正法眼蔵』をもとに明治時代に編纂されたものです。

愛語に関する一文を訳すると「愛語というのは、すべての人々

に対して、まず慈しみの心を起こして、心のこもった思いやりのある言葉をかけることです。人々を慈しみと思いやりの心で見るとい

うことは、親が赤ちゃんを見るような心をいだいて、言葉をかけてさしあげる、それが愛語です。

ー中略ー権力者同士の争いを和解させるのも、愛語が根本なのです。ー中略ーまさに愛語こそが権力者の心を動かし、社会を変える力があることを知らなければなりません。」とあります。

今世界で起きている出来事において、相手を屈服させようと、威嚇と脅しを意味する言葉をよく耳にします。ぜひ『修証義』の観点の様な物事の受け止めをしていただき、事態の平静に向かつていただければと願うばかりです。



編集発行
蔵前院
福昌院
慈眼院
見徳寺

☎407-0023

山梨県韮崎市
中央町6番8号

☎0551(22)0294

駐車場を整備

一昨年より進めてまいりました参道横の旧JA韮崎出張所の購入整備が完了いたしました。昨年六月に売買契約を締結、登記手続きを経て、十一月中旬より約一ヶ月かけて解体、そして今年三月に舗装整備工事が終わりました。従来の駐車場同様、ご法事などご来山の際は、ご利用ください。

計画段階より、ご助言、ご協力いただきました総代・役員の皆様には紙上をもちまして心より御礼申し上げます。



グーグルマップ

五月から『向富山蔵前院』のインドアビューがアップされました。グーグルマップストリートビューより、境内地および本堂の中まで360度観る事ができます。ぜひご覧ください。



「弁橋、二ツ目に挑戦!」

月に一度落語会が蔵前院の本堂を会場として開催されています。この六月で七十回を数えます。

春風亭弁橋さん、そして弁橋さんと親しいゲストさんが月替わりで出演されています。

八月は特別編で、柳家三三師匠がゲストで出演予定です。お寺の本堂という臨場感をぜひ体感してください。スタッフ一同心よりご来場をお待ちしております。

今後の開催予定(令和八年)

七月二十五日 八月十一日

九月十二日 十月十七日

十一月二十八日 十二月十九日

いずれも土曜日 十四時半開演

(変更の場合があります)

主催 弁橋落語会

木戸銭 二千円(学生・子供千円)
(二千五百円の回もあります)



蔵前院のHP



蔵前院境内墓地

九十センチ四方の墓地です。駅近で利便性が良いです。おかげさまで残り五区画となりました。草取りの必要ありません。



永代霊廟「慈苑」



ペット供養墓「彩会」

永代供養料

基本料金

一頭 一万四千三百円

(納骨袋付 消費税込)



坐禅会

毎月二日

午後六時から約一時間

お気軽にご参加ください。

(十二月一月二月はお休み)



今後の予定

◎東京方面棚経

七月中旬頃

対象のお檀家様へはお葉書にてご案内いたします。

◎新亡施食会

七月二十六日(日)

午前十時より

蔵前院本堂にて

今年お新盆を迎えられる方が

対象となります。

対象のお檀家様へは、郵便でのご案内をいたします。

◎盆棚経

八月初旬から八月十五日

特に十一日までにお伺いする

お檀家様へはお葉書にてご案内をさせていただきます。

◎蔵前院お寺参り

八月十六日(日)

午後二時よりお経があります。

大晦日の行事について

昨年も残念ながら工事が間に合わず。除夜の鐘の行事ができませんでした。今年こそ境内にありました梵鐘を本堂内に移設いたします。

今年の大晦日より除夜の鐘を暖かい本堂内で行います。ぜひお越しください。



発刊徒然…つれづれ…

両親が亡くなった一昨年頃より、いままで全く変化がなかった寺有地の売買の話が四ヶ寺共に急に多くなってきました。これも時代というものかもしれません。宗教法人の土地は、とても複雑な手続きが必要で毎日頭を悩ませる今日この頃です。皆様もどうぞご自愛ください。